



始良店の料理長を務める弟(三男)の作太郎さん。農家の思いを伝えたいと、毎日キッチンで腕を振るう



湧水町に移り住み、農園の管理を行う弟(次男)の秀国さん。「そのやま農園生産部長」としてYoutubeで情報発信中



始良店では、野菜の販売だけでなく有機食材で製造された加工品なども幅広く取り扱い、多くの人でにぎわっている



栗野岳中腹にある湧水農場では、ニンジンの収穫シーズンを迎えている。採れたてのニンジン葉の部分までおいしい



美味しい野菜で暮らしを健康で豊かに。 有機野菜を柱に、夢広がるこれからの農業

宗光さんと「農園食堂 森のかぞく」名山レトロフト店のスタッフの皆さん。左から2人目が妹のリラさん

農園食堂 森のかぞく 名山レトロフト店

農園にある食堂をイメージしたオープンキッチンの店内。有機野菜たっぷりのランチが人気です。併設された「森かぞストア」では、有機野菜や加工品、お弁当などを販売。



鹿児島市名山町2-1レトロフト千歳ビル1F
TEL 099-227-2708
農園レストラン 森のかぞく 始良店
始良市東餅田399-11 TEL 0995-55-1694



「有機農業の野菜を使った加工品やレストランの分野を伸ばして、事業拡大していくのが私の使命」と語る宗光さん。そして現在、湧水町の農場を任されている弟(次男)の秀国さんは「有機農業でしっかりと稼いで、周囲の農家にやり方を示していきたい。よくなるのが目標」と語ります。また2019年にオープンした「農園食堂 森のかぞく」2号店の始良店では、弟(三男)の作太郎さんが「シンプルに美味しい有機野菜をもっと消費者に届けていきたい」と話し、需要の伸びているテイクアウト用のお弁当などにも力を入れています。鹿児島市役所前の名山レトロフト店では妹のリ

有機野菜と市民の食卓の架け橋として

1978年から有機農業に取り組んでいる農業の6次産業化と有機農業にいち早く取り組んでいた同園は、2014年に法人化。代表取締役に就任したのが、農園を始めた園山国光さんの長男・宗光さんです。

父が信じた有機農業を受け継ぐ

鹿児島市五ヶ別府町に50アールと湧水町に6ヘクタールの農園を構えて有機野菜の生産を行っている「そのやま農園」。冬はニンジンやホウレン草、夏はキュウリ、エダマメを中心に多品目生産に取り組んでいます。また、2013年には、農園で採れた有機野菜を使ったランチを楽しめるレストラン「農園食堂 森のかぞく」を鹿児島市役所前にオープン。今、注目を集めている農業の6次産業化と有機農業にいち早く取り組んでいた同園は、2014年に法人化。代表取締役に就任したのが、農園を始めた園山国光さんの長男・宗光さんです。

このコロナ禍で需要が伸びているテイクアウトや加工食品。今後は生産された野菜の皮むきなど下処理を行った1.5次加工のできる設備を整え、厨房や加工場の作業軽減を図ること、また、新商品を開発して加工食品を充実することを目指しています。「有機野菜の魅力は何といてもおいしいこと。一握りの人が食べるものではなく、誰の手にも届くものでありたい」。宗光さんは、これからも次世代につながる農業経営のあり方を鹿児島で追い求めます。



取材協力

農業生産法人
そのやま農園
株式会社

そのやま むねみつ
園山 宗光さん

鹿児島市生まれ38歳。父の姿を見て有機農業の道へ進む。現在は、鹿児島県有機農業協会の常務理事も務めている。

お知らせ

有機農業をもっと知ろう！

有機農業セミナー開催!

「有機農業についてもっと知りたい」という消費者の方などを対象にセミナーを開催します。

- 日時 2月16日(火) 午後2時~午後4時
- 場所 県青少年会館 大ホール (鹿児島市鴨池新町1-8)
- 問い合わせ先 県庁経営技術課 ☎099-286-2891

※新型コロナウイルス感染症の影響により、延期・中止となる場合があります。最新の開催状況についてはお問い合わせください。